

かりやす

劔岳公民館だより 令和6年2月号

2024年2月15日発行

あわら市柵18-10 TEL74-1849

メールkomin-kengaku@city.awara.lg.jp



坂井平野

日本海

劔安山展望台から日本海を望む

劔岳地区区長会長あいさつ

今年は2024年、「辰年」です。「辰年」は、物事が大きく変わる年といわれるようです。

コロナが終息し、活気のある世の中に変わってほしいと思っていた矢先、1月1日の元旦にまさかの「能登地方の大地震」が起きてしまいました。被災者の方々のご苦勞やご心勞を思わずにはいられませぬ。「備えあれば憂いなし」、日頃から、地震などの災害に備えておくことの大切さを学びました。

3月16日には、いよいよ芦原温泉駅に北陸新幹線がやってきます。北陸新幹線の話があったのは、わたしが中学生の頃。それから約半世紀、本当にやってくるのだと思うと感慨深いものがあります。これを機会に、わが劔岳地区も人が盛んに行き来するようになる地域にできないかと思っております。

区長会長として至らぬ点多々あると思いますが、各集落の区長さんとともに、地域の活性化に取り組んでいきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

鎌谷区長 畑 秀雄



2023 劔岳生き活き長寿祭



2023 第42回劔岳かりんて祭

そば名人目指して！

2月7日（水）金津東小学校6年生の児童は坪江公民館に東山区の下出良一さんを講師に招き、そば打ち体験学習を行いました。

中には既に父親や祖父から教わったことがあり、講師の指導にすぐに応える「まめ名人」もいました。

体験後は全員がお手製で自慢のそばの味を堪能しました。



避難所開設！

1月1日（月）の能登半島地震によりあわら市においても1日夜から2日朝方にかけて、市内全域の指定避難所が開設されました。劔岳地区も劔岳公民館が一次避難所として開設されました。結果的に避難者はいませんでした。今後万一非難した場合の参考に体制や備品等の概要をお知らせいたします。

備蓄物は、体育館北側にある防災資機材格納倉庫にあり、初期対応に必要な防災機器・資材が備えられています。例えば照明、仮設電源、シートや毛布50枚、保存水240、マスク2000枚などや段ボール間仕切りセットいわゆる初期対応分のみです。被災・避難者状況により対策本部から補給されることになっています。



防災資材格納倉庫内

上野山城跡探索ツアー！

期 日：令和6年3月20日（水・祝）

集 合：午前9時 東山ふれあい会館

主 催：劔岳地区振興協議会

対象者：小学4年生以上 定員：30人

但し小学生は保護者同伴

参加費：大人500円（保険代など含）

高校生以下は無料

申 込：3月8日（金）まで

問合せ申込み先 劔岳公民館 74-1849

※この活動は市民活動サポート事業の一環です

劔岳公民館 単発講座

ギャザリング風寄せ植え教室

日 時 | 3月25日(月) 13:30~15:30

場 所 | 劔岳公民館 1階 会議室

講 師 | 守田 紀子さん【工房静寛】

材料費 | 4,200円(当日集金します)

持ち物 | 園芸用の手袋・エプロン(必要な方)

定 員 | 10人 (定員になり次第締め切ります)

※ 詳細はチラシをご覧ください。

お詫びと訂正

公民館だより1月号において、新区長の紹介の中で柵区長のお名前を間違えました。訂正してお詫び申し上げます。

後藤 俊紀 様 → (正) 後藤 敏紀 様

編集後記

1月17日は阪神・淡路大震災の日です。1995年（平成7年）5時46分発生、29年前です。当時、通信会社に勤めていた私は第三次北陸三県派遣隊員（18名）として、3月中旬に10日間尼崎市へ行きました。

宿泊所は電話交換局で、二階の広い空き倉庫に見渡す限り並んだ約150名収容のカーキー色の二段ベッド、まるで自衛隊特別宿舎のようでした。

仕事は避難所への通信回線の増設工事でしたが、周りの景色は悲惨な光景ばかりでした。電柱の根本には献花があり、その上で作業しました。

街では、半壊した建物の軒先でカフェを営んでいる店、傾いたビル上階で洗濯物を干す住民を目の当たりにして、人間のたくましさを感じました。

がんばろう能登！ がんばろう北陸！ （雅）